



CONTENTS 目次

特集

- 再出発の時を迎え～新たなチャレンジ～ .. 2
- 真夏のインターンシップ10日間 3

- 【記事】 ●お祭りのご案内「すくらむ21まつり2006」..... 5
- 実施報告レポート..... 6
- 【市民活動】 ●気になるNEWSクリップ..... 7
- ほっとレポート（市民講師事業・参加者の声）..... 7
- 下半期のスケジュール..... 8

『施設の管理運営主体が変わりましたが、でも、安心してください』

今年4月から指定管理者制度の適用により、TEPCO パブリックサービス^{*}という純然たる民間企業が川崎市男女共同参画センターすくらむ21の管理運営にあたっています。市の男女平等施策の推進拠点としての役割を、事業を含めまると民間企業が担うのは全国でもめずらしい事例です。

市民の皆さまの中には民間企業に市の施策を担わせることに対するご心配をされている方があるかも知れません。でも、安心してください。男女共同参画社会の形成に向け、川崎市男女平等推進行動計画～かわさき☆かがやきプラン～に基づき、これまでに培ってきたセンターの事業を継承しつつ、新たな領域にもウィングを広げ、これまでには出来なかった取り組みにも挑戦し、自立・平等・快適な「男女平等のまちかわさき」作りにまい進すべく努力をしているところです。また、市の所管部署との連絡・連携をこれまで以上に密にして事業運営を行っています。11月11日開催の「すくらむ21まつり」も市が昨年設立した、市内の42団体による『かわさき男女共同参画ネットワーク』主催による設立記念講演会をトップイベントとして開催するなど、市と協働して実りあるものにしたいと着々と準備を進めているところです。

また、今年度は特に支援を必要とするひとり親家庭の自立を目指す女性のための就労支援事業（全国女性会館協議会・マイクロソフト（株）「女性のためのUPプログラム全国版」による助成）にも取り組んでいます。

『こんなところが変わりました』

指定管理者制度の導入により求められているのはコストの削減とサービスの向上です。施設管理面ではこれまで火曜日が休館日でしたが、4月より年末年始および特別休館を除き毎日開館しています。また、ご利用者が気持ちよく使えるようホスピタリティーの向上に努めております。

事業面については、大別して2つに分けて説明させていただきます。

(1) 管理運営者が民間企業であることを生かした試み

条例や行動計画などには市・市民・事業者の役割が定められていますが、事実上「協働」を考えると、ほとんど市と

市民という構図であり、センターのレベルでは事業者との対等な協働には大きなハードルがありました。つまり、ほとんどの事業を市と市民によって行ってきたというのが残念ながら実情に近いものでした。

一方で、少子化の進行や国際競争に対応していくためには、多様な価値観を持つ人々の参画する必要性が次第に理解され始め、民間企業も男女共同参画社会の形成に相次いで取り組み始めています。そんな折、センターを民間企業が運営することにより、民間企業同士の関係を上手に生かし、まだ取り組みに着手していない企業にも積極的にアプローチしていく可能性が生まれました。

再就職を希望する女性の多い川崎においては、その受け皿となる企業の環境整備を進めることは大変有意義だと考えています。

(2) アプローチしづらかった対象層と新たな課題への取り組み

これまで失敗を重ねてきた若者たちへのアプローチに、企業が進めているインターンシップ手法をセンターも取り入れました。この事業により、若い人たちのニーズを把握し、同時に彼らが社会性を身につけ、ジェンダーによる固い縛りに気付くことにより彼らの就業やライフプランの明確化の支援に役立つものと考えています。既に、今夏に第一期のインターンシップを終了しましたが、参加者がOB・OG会を作り、今後もセンター事業に協力してくれる方向に進んでおり、職員も一生懸命取り組んだことが実り、力づけられています。

女性のチャレンジ支援はこれまで以上に力を注いでいく方針ですが、その中でも今年度のパイロット事業は『横へのチャレンジ』の一環として、理系職域へのチャレンジ支援を行っています。企業側の人材不足感は、専門、技術職に最も現れています。女性技術者の継続就労の支援と、技術職、技能職へのチャレンジを他機関、団体、企業の協力を得ながら進めていきたいと考えています。職域を拡大することで女性の就労への入り口を広げられたら状況はずっと違ってくると思います！！

※ TEPCOパブリックサービスとは…

株式会社キャリアライズ、東新ビルディング株式会社、東電広告株式会社
株式会社の3社からなる東京電力グループの共同企業体です。

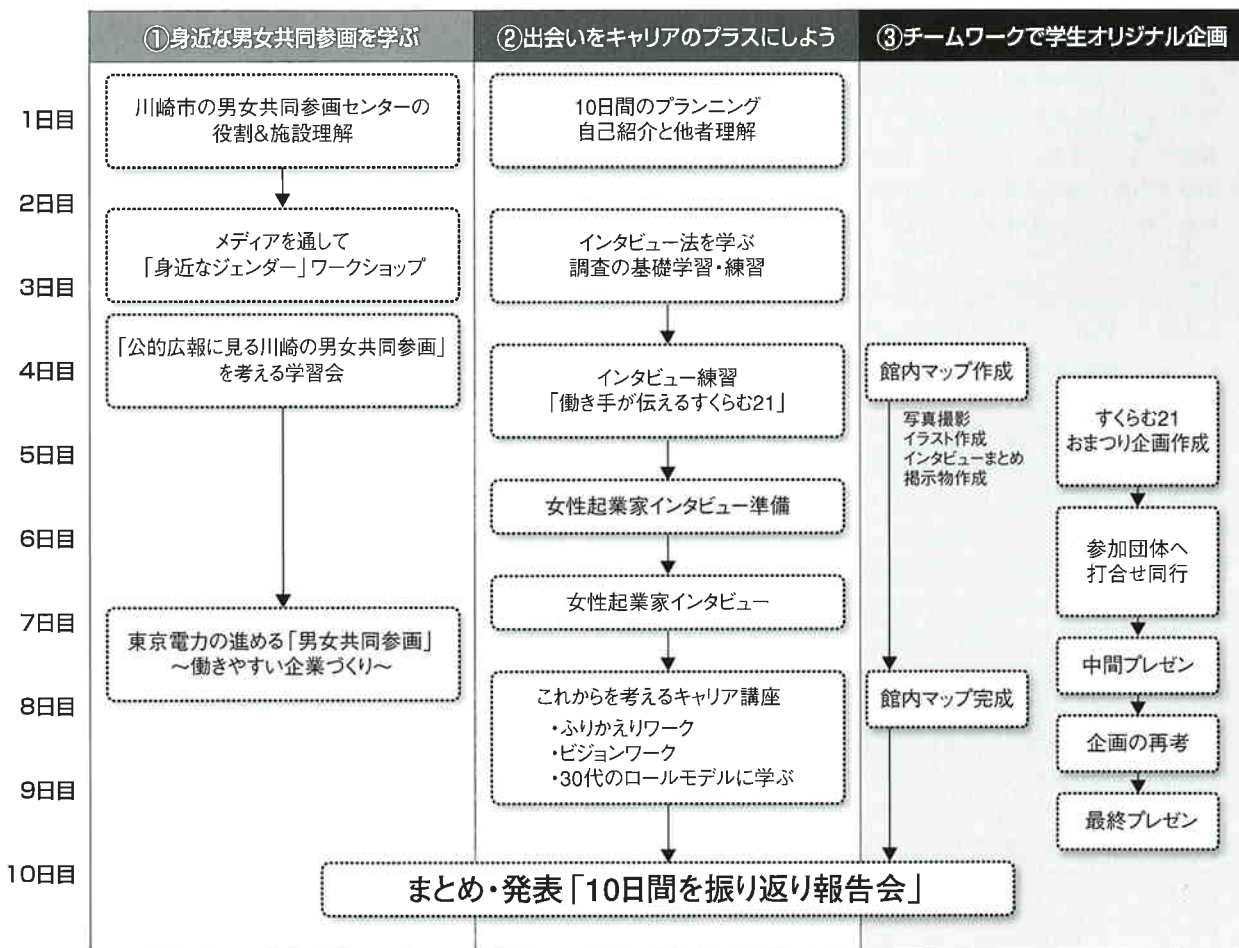


私 たちの新たなチャレンジの一つ。それは、将来を担う若者に、イキイキ働き続ける社会人との出会いの場を提供し、「自分も社会に出て何かできそうだ」「知らなかっただけで、実はチャンスや選択肢がたくさんあるかもしれない」「今の自分にできることから、始めてみよう」と少しでも前向きな自信を持ってもらえるよう“気持ちを育てる”インターンシップ事業です。笑いあり、涙ありの10日間の軌跡をレポートいたします。

- 時期 2006年8月21日～9月1日（10日間）
- 対象 6大学14名（大学2年生～4年生）

▶ 1. すくらむ21流 3つの研修メニュー

- ①身近な男女共同参画を学ぶ
- ②出会いが自分のキャリアにプラスの力を働かせる
- ③チームワークを活かして学生オリジナルお祭り企画を創りだせ！



▶ 2. インターンシップの特色

① コミュニケーション能力を高めるプログラム

学生にとって研修の目標の一つは、自分のコミュニケーション能力を高めることでした。特に苦手とする年上の社会人へのイン

タビュー体験・館内マップ作成・お祭り企画、様々な立場の人たちとの意思疎通を円滑に行うことを求めるプログラムを通じて、コミュニケーション能力を磨きました。

② 企画で終わらせない、実行力をつけるチャンスを提供！

違う価値観を持ったメンバーと共に試行錯誤しながら企画を実

行する力をつけてもらうため、06年11月11日(土)に開催されるすくらむ21まつりへ企画立案～出店までプレゼンテーションだけでなく販売する商品開発にチャレンジしました。現在、大学を超えてOB・OG会が結成され準備に励んでいます。

③ 多様な生き方、働き方と出会う場づくり

多様なキャリアを積んでいる職業人との接点をつくり、将来遭遇するかもしれない出来事(結婚・出産・育児・転職)についての体験談を聞きました。一人ひとりがそれぞれの背景や価値観を見つめながら、就職活動または就労継続に必要な考え方や働き手の価値観に触れる機会を作りました。

▶ 3. 参加学生の声

- A:**「インタビューの練習時は、普段経験することもなく、知識もなかったのに、正直どうしていいかわからなかった。インタビューは卒論に向けて参考になっただけでなく、相手の真意を聞きだすためにインタビュー前のアポイントから説明事項、インタビューへ至るまで目的、順序を考え、いつ何をすべきかなど、相手に気持ちよくインタビューを受けてもらえるように臨機応変さが必要で、これらは、高度なコミュニケーションが必要となり、すべてのことにつながっていると思った。」
- B:**「ゼミで労働経済の研究をしているので、まさに東京電力が取り組んでいることを学んでいる。雨宮さん^(※1)のお話は自然と頭の中に入ってきた。社会的立場によって差別されることなく色々な人々の多様性を認める。そして、男女が仕事と家庭を両立できるように支援する制度構築、これから本当の意味で「豊かな」「自由な」日本を作るために、必要不可欠なものだと思う。僕もダイバーシティという概念を広めていきたい。」
- C:**「最初は長かった1日が今は短く感じる。麻生さん^(※2)や武藤さん^(※3)、雨宮さん^(※1)の仕事への考え方や姿勢からたくさんのことを学んだ。また、10日間一緒にすごした多くの仲間のお話が聞けたこともよかった。日誌やみなさんからのメッセージを生かして就職活動につなげたい。本当に参加してよかった。そして、まずはお祭りの企画をやり遂げたい。」
- D:**「出会ったみなさんは、仕事を楽しんでいて、仕事に誇りを持っていた。自分に合った仕事に出会うまで、転職や色々な経験をしていた人が多かったが、逆にその経験から自分の好きなこと、誇りが持てる仕事に出会えたのではないかなと思った。インターンシップに来る前は、就職したら絶対に転職をしないで、一生その企業で働きたいと考えていた。でも、それは失敗することに恐れていた。今回のすくらむ21でしかできない実習や学習を大学の友人などにも教え、男女共同参画の考えを少しでも広めていければいいと思う。このインターンシップで学んだことを、自分の人生に役立てることができるよう、主体的に行動すること、発信すること、相手を思いやることなどを念頭において精一杯自分を出していく。僕も将来、誇りをもって仕事をしたい。」

▶ 4. 担当者から一言

インターンシップは、受け入れ先、参加者双方に有益になることが、大切だと感じます。

学生が迷いながらも日々変化していく様子を身近でみている

と、日頃、身近ではない社会人の働く姿を見たり、考え方にふれる機会の必要性を感じます。

すくらむ21は、これからも「仲間とともに、キラリ輝くヒトとの出会いを通じた成長の場」を提供します。

次のインターンシップは、来年の夏開催予定です。

▶ 5. Special Thanks

06年度は、ビジネスシーンの体験として当センターを基点とし、日頃センターの活動を支えてくださっているNPO団体や東京電力株式会社などグループ企業にご協力いただきました。

講師として、^(※2) ガーデンデザイナー/麻生恵さん、NPO法人ままとんきっず/有北いくこさん、^(※3) 人事コンサルタント/武藤たか江さん、NPO法人ヒューマンサービスセンター/深澤純子さん、^(※1) 東京電力株式会社ダイバーシティ推進室長/雨宮弘子さん、館内職員を含めると計20名を超える職業人の方々にご協力頂きました。この場を借りて御礼を申し上げます。



(1) 広報誌への掲載

① 神奈川新聞

2006年8月31日(朝刊)掲載

② タウンニュース

2006年9月8日号(高津版)掲載

(2) Webでも掲載

http://www.townnews.co.jp/020area_page/02_fri/01_taka/2006_3/09_08/taka_top1.html

(3) 表紙の写真は、研修中に学生が“NPO法人ままとんきっず”を訪問させていただいた際の写真です。



すくらむ21まつり2006

タイムスケジュール

大好評だった06年2月の第1回目に引き続き、「第2回すくらむ21まつり」を開催いたします。

テーマは『集まろう、つながろう、それが力になる』

センターをあげて、事務棟では、センターの活動に関わってきた市民、市民活動グループ・団体による講座をはじめ、展示や喫茶など参加するだけでなく気軽に立ち寄る気軽なコーナーもあります。

また、ホールでは講演会のほか、公募により選ばれた6団体による演奏会、ミュージカルなどをご覧ください。

詳細は下記のとおりです。ぜひ、お友達やご家族でお出かけください。

【実施日】 平成18年11月11日(土) 9:30~17:00<予定>

【会場】 川崎市男女共同参画センター 全館

【主催】 川崎市男女共同参画センター

■ 事務棟企画 (10:00~17:00)

	タイトル	実施団体・実施者	時間帯	場所	申込み必要
講座	『私が変わるワークショップ~キャリアプランニングの第一歩』	日本女性技術者フォーラム	11:30~13:00	多目的室	○
	『ハッピーコミュニケーション』ミニシアター付き	ウーマンズ・アイ	14:00~16:00	多目的室	○
	『親子でスキタッチ』【①10:00~ ②11:00~】	東京スキタッチ会	10:00~12:00	会議室	○
	『大規模災害!! 女性・地域が置かれる状況と役割発揮』	川崎市地域女性連絡協議会	14:00~16:00	会議室	○
	『「子育て支援」と言うけれど』	川崎の男女共同社会をすすめる会	14:00~16:00	第4研修室	○
	キャリアについて考えよう! 『キャリアを考えるワーク』 【①10:00~ ②11:00~ ③13:30~】	キャリアレボリューション研究会	10:00~14:20	オンブズマン会議室	○
	キャリアアカウンセリング ※『キャリアを考えるワーク』受講者対象		11:00~15:20	相談室	○
	『子どもの遊びを考えよう! ~親子映画会~』	NPO法人 ままとんきっず	10:00~12:10	第1,2研修室	○
	弁護士に聴く『パートタイマーと均等法』	ぶらす I	13:00~15:00	第1,2研修室	○
	パソコン体験『写真入カレンダー&シールを作ろう』	NPO法人PCさろんウィア	10:00~12:00	第3研修室	—
	『パソコンでデジカメ合成写真を楽しもう!』	トライアングル	13:00~15:00	第3研修室	○
	『フィリピン料理の体験と交流ワークショップ』	カラカサン~移住女性のためのエンパワメントセンター	11:00~13:30	交流室2	○
『焼製づくりと試食』 【①11:00~ ②12:00~ ③13:00~ ④14:00~】	中原 正城 氏	11:00~15:00	ホワイエ外	○	
展示	廊下や講師控え室などで日頃活動されている団体の方々の作品などを展示していただきます。 10:00~17:00の時間帯であればいつでもご覧いただけます。 ●『自分を知る・地域を知る・あなたはどうしますか?』(女性防災かわさき) ●『DVは女性に対する最大の人権侵害です。セクハラについて理解を深めよう』&物販(手芸品など販売)(NPO法人 グループ・ピボ) ●『もしもしてDV...?』(NPO法人 花みずき)				

諸事情により内容、場所等、変更が生じる場合があります。

保育	講座をお申込みの方には、保育がございます(先着順・要予約)。ただし、当日空きがあれば、保育のご利用ができます。
----	---

■ ホール (9:50~16:30) ※入場無料、予約不要

	ジャンル	タイトル	出演者
9:50~11:00	【講演】	記念講演『女性もチャレンジ・男性もチャレンジ』(かわさき男女共同参画ネットワーク主催)	鹿嶋 敬 氏 (実践女子大学教授)
11:30~12:00	【演奏】	和太鼓演奏『絆』	野川親子太鼓 大地
12:30~13:00	【合唱】	『カリヨン合唱団ミニコンサート』	音の教室カリヨン
13:15~13:45	【うた】	『一緒にうたおう! ドレミュージック!』	桜井純恵&横山潤一郎
14:00~15:00	【ミュージカル】	生演奏オリジナルミュージカル『オズのまほうつかい』	劇団みるき〜うえい
15:15~15:45	【ダンス】	ダンス&ソングショー『ストップ・ザ・タイム』	T. エクスカリパー
16:00~16:30	【演奏】	『土曜のひとときを4本のサクソとともに』	レジェーロサクソフアンアンサンブル

■ 屋外・おまつり広場 (9:30~16:00)

	内容	団体
【飲食】	焼きそば・カレーなど	フリースペースたまりば
【展示】 【体験】	ちびっこ集まれ!(展示・クラフト)	ガールスカウト川崎市連絡会
【展示】 【物販】	展示と物販	国際ソロプチミスト川崎
【物販】 【飲食】	エプロン・など作品販売・コーヒー	国際ソロプチミスト川崎百合
【飲食】	“すくらむ焼”販売	すくらむ21 インターンシップ学生
【展示】	IHデモンstrーション	東京電力川崎支社
【展示】 【物販】	活動紹介と物販	高津区文化協会

その他にも飲食店出店予定

企業向け講座

「働きやすい」職場のコミュニケーション講座



8月には、地元企業である、東横化学株式会社からのご要望を受けまして、管理職を対象に働きやすい職場作り講座を出前実施いたしました。職場内におけるコミュニケーションが円滑になるよう管理職としての立場を理解した上で、職場内のセクハラやパワーハラスメントの予防について適切な言動・行動の事例研究をワークショップ

を通して学ぶというものでした。参加者のみなさんは、真剣に講義やワークショップに取り組みました。

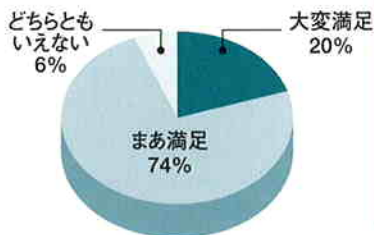
● 講座参加者の感想

- 事がある時ではなく、常日頃からメンバーとのコミュニケーションをとることを続けていくことが大切だと感じました。また定期的に受けてみたいです。
- 今までセクハラに対して具体的に考えたことが無かったので、今後はその場面・場面をイメージして、どのように対応したら良いのかを考えることが出来るのではないかと思います。

した。

- 部下との日常のコミュニケーションをいかにとっていくかが原点と感じましたのでさらに努力していこうと考えています。
- 職場内での自分の言動に注意、反省することができました。不快ととられないように女性に対してより配慮をしたいと思います。
- 社内で初めてのこういった講座を受けて、会社としても良かったと思います。セクハラ、パワハラとそれぞれ難しい部分があるが、今回の講座を参考にしたい。

講座受講者の全体の満足度



講座タイムテーブル

1. 講義「働きやすい職場とは？」
2. 職場内のコミュニケーションチェック
3. 事例スタディ・ワークショップ ①
4. 事例スタディ・ワークショップ ②
5. 全体ふりかえり

【講師】

講演: 中村 立子 (川崎市男女共同参画センター館長)
ワークショップファシリテーター: 脇本 靖子 (センタースタッフ)

【対象】

管理職 82名 (実施3日間 / 1回20~30名)

男女平等推進週間企画講座

「簡単！本格的！」男性のための料理教室



6月25日(日) 10:00~13:00に「男性のための簡単！料理教室」を開催いたしました。

今回は、料理の初心者でも手軽に料理を楽しんでいただきたいという趣旨から電子レンジを使った料理教室を企

画しました。非常に人気が高く40名近い応募をいただき、厳正なる抽選の結果、料理を楽しみたい＆料理をはじめたい参加者12名(30代から70代の男性)が料理へ挑戦いたしました。

皆さん、料理は初心者と謙遜していましたが、見よう見真似の包丁さばき、とっても上手でした。自分で作った料理に思わず笑顔になる参加者、「地域に同世代の人に出会うきっかけができて二度うれしい」と話す30代の参加者の方々が印象的でした。

講師は、株式会社キャリアライズ オール電化推進事業部から菅谷洋子さんをお願いしました。料理の仕方だけ

でなく栄養や健康に関する知識も豊富にご紹介いただき、楽しく、ためになる料理教室でした。

場 所 ● 川崎市男女共同参画センター
すくらむ21・第2交流室

協 賛 ● 松下電器産業株式会社
(松下電器(株)大阪本社より最新の電子レンジの貸し出しを行っていただきました。)

対 象 ● 男性12名

参 加 費 ● 1,500円(材料費含む)

メニュー ● とってもジューシーな焼き豚 / 季節の野菜サラダ / 焼きそば / 巨峰の大福!

▶ 2006年度 パートナーシップ事業を紹介

※6月の選考委員会を経て、次のグループ団体が選ばれ「男女平等のまち・かわさき」を目指して、さまざまな事業を企画・実施いたします。

NO.	グループ名	講座のテーマ
1	さいわい市民活動懇談会	シニア女性地域デビュー支援事業 ～コミュニティビジネス創業マニュアル作成編～
2	川崎の男女共同社会をすすめる会	戦後の川崎の女性史へのアプローチ Part2 ～男女平等を求めた川崎の女性たち
3	サークルららら	家族の問題を話し合うことで楽になりませんか？ 講演会とワークショップ
4	ビジネス&ライフ・キャリアサポート研究会	夫婦で考える「ライフ・キャリア」セミナー ～セカンド・ライフを生き活きと楽しく過ごすために～
5	キャリアクロス会ライフ・キャリア分科会	地域に根ざしたビジネス・ネットワーク形成のための交流会 ～男女共に考える仕事と私生活のワーク/ライフバランス～

▶ 2006年度 市民講師事業を紹介

あらゆる分野に平等に参加することのできる社会の形成を促進することを目的として、「市民講師事業」は市民の方に企画提案いただき、能力や技術を活かして講師としてご活躍いただく事業です。2006年度は、30講座の提案があり、12講座開催します。

NO.	テーマ	講師名	開催日
1	「中高年のための健康体操」	鹿志村 一江さん	8月24日、31日
2	「絵本で楽しい子育てを」	北 素子さん	9月23日
3	「セルフケアとしてのアートセラピー入門」	萱沼 美砂子さん	9月3日、10月1日
4	「クラウン芸を体験しよう」	二瓶 新一さん	10月4日
5	「気功法」	宇賀村 光子さん	10月16日、30日
6	「目指せ！HAPPYオーラ美人」	中野 薫さん	10月20日、27日
7	「ウォーキングレッスン・美しい歩き方」	秋山いずみさん	11月7日
8	「心をつかむ話し方講座」	鈴木 淳さん	11月22日、29日
9	「フランスの地方紹介」	田谷 志保里さん	11月17日
10	「演劇ワークショップ『三枚のお札』」	蔭村 由美子さん	2007年1月20日、21日
11	「幸せの作り方『ワークライフバランス』」	保坂 公美子さん	2007年2月3日
12	「イベント・サークル活動の広報実務」	長澤 元章さん	2007年2月4日



市民講師事業

「絵本で楽しい子育てを」

日 時：2006年9月23日（土）：10時～12時

講 師：北 素子さん（NPO法人「絵本で子育て」センター・絵本講師）

参加者数：26名（うち夫婦参加7組）

「絵本の読み聞かせがいいといわれているのはどうして？」
「テレビ・ビデオ・ゲームの悪影響があるって本当？」
「どんな絵本を選び、どんな読み聞かせをすればいいのかしら？」

そんな疑問にお答えする講座を市民講師の北さんに行っていました。絵本の読み聞かせを取り入れることで、絵本の底知れぬ「力」が、子どもの心を豊かにすることをママもパパも楽しみながら子どもとコミュニケーションできた講座でした。

■ 講師の先生からのコメント

すくらむ21は、毎週子ども達の習い事で利用させていただいている施設です。たまたま市民講師募集を目にし、迷いながらも勇気を出して企画提案したことを、今は良かったと思っています。こういう場で開講できたことが、私のこれからの活動において大変意義のあるものになりましたし、自信にもなりました。担当の渡辺さんには、最後まで丁寧に対応していただき感謝しております。今後、ますます市民講師事業が盛んになり、共に助け合い成長できる地域社会になること

を願うと同時に、「すくらむ21」が地域に根ざした施設として一層発展されることを祈っております。

■ 講座に対する感想

- これからの読み聞かせに取り入れていきたいです。とても参考になり参加してよかったです。
- 子育てにすぐ役立つお話をたくさん伺えてとても参考になりました。具体的な例が多くあげられていてわかりやすかったです。
- 「たんとと読むだけでよい」とは、少し意外でしたが、やってみようと思います。
- 本好きにさせる効果を期待して読み聞かせをしていましたが、親子のコミュニケーションに重要な効果があることがわかりよかったです。
- 実際絵本の読み聞かせをしながらの講座だったためよくわかり、自分自身も楽しかった。
- 保育つきの講座で助かっています。

